



●日南市 市民生活部 美化推進課
〒887-0023 宮崎県日南市大字隈谷乙 1671 番地 TEL.0987-27-0255

●日南市衛生センター
〒887-0032 宮崎県日南市大字益安 1870 番地 TEL.0987-22-4484

○施工監理
八千代エンジニアリング株式会社 宮崎事務所
〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東 2-9-14 TEL.0985-73-8281
八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸 2-1-5 TEL.092-751-1431

○設計・施工
株式会社クリタス
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-11-22 TEL.03-3590-0301



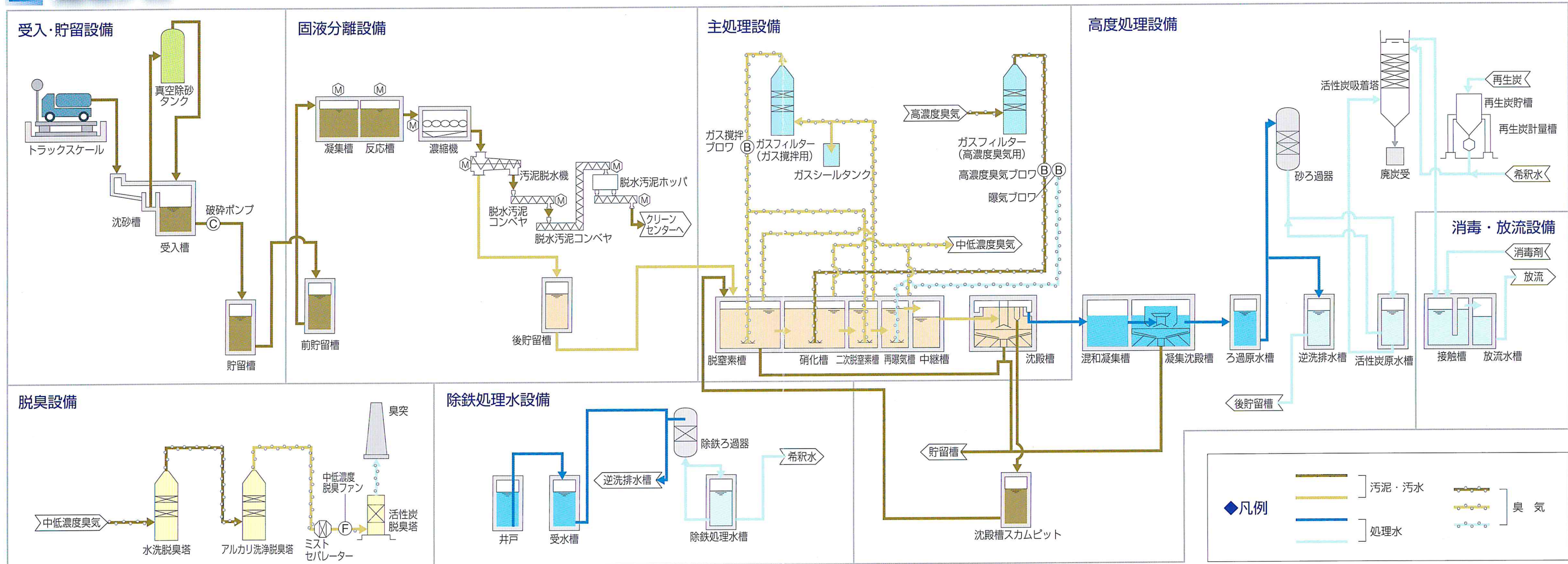
施設概要

施設名称	日南市衛生センター	処理能力	74kL / 日 (し尿：19kL / 日、浄化槽汚泥：55kL / 日)
設置場所	宮崎県日南市大字益安 1870 番地	処理方式	固液分離処理 + 標準脱窒素処理方式
敷地面積	9032.87 m ²	水質 (放流)	pH:5.8 ~ 8.6、BOD:10mg / ℓ 以下、COD:30mg / ℓ 以下

工事目的

し尿等の適正処理の安定的な維持と循環型社会形成のさらなる推進を目指すため、農業・漁業集落排水汚泥の受け入れについては現状を維持し、新たに脱水汚泥を日南市クリーンセンターにおいて助燃剤として活用することができるように、本施設を汚泥再生処理センターとしてリニューアルすることとしました。

処理フロー



●受入・貯留設備

収集したし尿や浄化槽汚泥・集落排水に含まれる石や砂などを取り除き、受入槽に送られます。その後、破碎ポンプで紙や布・ビニールなどし尿等に混っている異物を細かく切り刻みます。

●固液分離設備(資源化)

凝集槽・反応槽では、薬品を添加し、フロックを作ります。その後濃縮機で濃縮された汚泥を汚泥脱水機へ送ります。汚泥脱水機では汚泥を絞り、固形分と分離液に分けます。固形分はクリーンセンターの助燃剤として再利用します。

●主処理設備

主処理設備(標準脱窒素処理方式)では、分離液が微生物により処理され、沈殿槽で上澄水と汚泥に沈降分離されます。

●高度処理設備

凝集沈殿処理設備、砂ろ過処理設備、活性炭吸着設備で構成されています。凝集沈殿槽により固液分離し、砂ろ過器では処理液の微細な懸濁物質を除去します。活性炭吸着塔では、極低濃度の溶解性または難分解性の有機物(CODMn、色度成分)を活性炭に吸着させ、水中より除去します。

●脱臭設備

高濃度臭気は硝化槽へ吹き込み、生物脱臭処理します。中・低濃度臭気は水・アルカリ洗浄後、活性炭処理します。

●トラックスケール

し尿等を収集したバキューム車の重量を計量します。



●固液分離設備

●汚泥脱水機

凝集濃縮した汚泥を絞り、固形分と分離液に分けます。



●主処理設備

●ブロウ室

生物処理水槽内の微生物が活動する為に必要なガスを水槽内に供給します。



●砂ろ過器

処理液に含まれる微細な懸濁物質を、細かな砂が入った塔に通し取り除きます。



●活性炭吸着塔

砂ろ過器の処理水を活性炭が入った塔に通し、砂ろ過器で取り除けなかった微細な汚れ成分や色を吸着させます。



●データロガ(管理棟内)

モニターに表示される各設備機器の運転状況及び計測データの内容を監視し、運転管理します。

